



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社オーイズミ 上場取引所 東  
 コード番号 6428 URL <http://www.oizumi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大泉 政治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 前田 信夫 (TEL) 046(297)2111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,749	8.7	211	0.2	255	9.2	186	24.8
25年3月期第1四半期	2,528	48.3	210	308.5	233	324.7	149	431.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 190百万円(138.9%) 25年3月期第1四半期 79百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第1四半期	円 銭 8.30	円 銭 —
25年3月期第1四半期	円 銭 6.65	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	23,157	13,291	57.4
25年3月期	23,709	13,215	55.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,291百万円 25年3月期 13,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,850	11.8	560	35.6	560	28.9	320	9.9	14.22
通期	13,630	3.3	1,805	5.0	1,810	3.7	1,078	1.5	47.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期 1 Q	22,500,000株	25年3月期	22,500,000株
26年3月期 1 Q	4,171株	25年3月期	4,121株
26年3月期 1 Q	22,495,849株	25年3月期 1 Q	22,495,929株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日)におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済対策・金融政策を背景に円安の進行、株価の上昇などデフレ脱却と景気回復への期待感が高まっているものの輸入価格の上昇、雇用や所得の改善の立ち遅れ、更には世界経済の減速懸念の影響もあって先行き不透明な状況となりました。

当社グループのコア事業の主要マーケットとなる遊技業界は、可処分所得の伸び悩みから個人消費の低迷が続き集客に苦心を強いられており、遊技場の経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような事業環境の中、当社グループは、開発・製造・販売・アフターサービスの一貫体制をもって付加価値向上に努め、機器事業における周辺設備機器は、『樹脂研磨式メダル自動補給システム』を戦略商品に位置づけ、これの拡販に引き続き注力致しました。

なお、遊技機は、パチスロ機を販売戦略上の判断から第2四半期以降にリリースすることに致しました。これらにより機器事業全体では前年同期を上回る増収増益となりました。

不動産賃貸事業におきましては、想定どおりの賃貸収入を確保致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高2,749百万円(前年同期比8.7%増)、経常利益255百万円(前年同期比9.2%増)、四半期純利益186百万円(前年同期比24.8%増)となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (機器事業)

機器事業は、当第1四半期は売上高2,621百万円(前年同期比10.4%増)、セグメント利益259百万円(前年同期比21.3%増)となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業は、当期々首に賃貸用不動産の一部について売却処分したことにより当第1四半期は売上高135百万円(前年同期比16.2%減)、セグメント利益83百万円(前年同期比23.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(平成25年3月31日)に比べ551百万円減少し、23,157百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ202百万円減少し、12,205百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少(423百万円減)、商品及び製品の減少(213百万円減)の一方で、原材料の増加(59百万円増)、仕掛品の増加(169百万円増)、その他に含まれる未収入金の増加(62百万円増)によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ349百万円減少し、10,952百万円となりました。これは主に建物及び構築物の売却及び減価償却による減少(242百万円減)、土地の売却による減少(246百万円減)の一方で、投資有価証券の増加(127百万円増)によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ627百万円減少し、9,866百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少(533百万円減)、未払法人税等の減少(505百万円減)の一方で、長期借入金の増加(365百万円増)によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ75百万円増加し、13,291百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(72百万円増)によるものです。

この結果、自己資本比率は57.4%と前連結会計年度末に比べ1.7ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日付決算短信の発表数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,622,283	3,649,370
受取手形及び売掛金	3,010,983	2,587,710
商品及び製品	1,244,317	1,030,353
仕掛品	938,838	1,107,841
原材料	1,783,427	1,842,554
繰延税金資産	108,573	88,963
その他	1,719,990	1,915,326
貸倒引当金	△20,473	△16,598
流動資産合計	12,407,940	12,205,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,162,004	1,919,346
土地	7,186,992	6,940,627
その他(純額)	170,051	186,878
有形固定資産合計	9,519,048	9,046,852
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	27,150	27,150
その他	13,734	13,640
無形固定資産合計	40,884	40,790
投資その他の資産		
投資有価証券	1,275,337	1,403,144
繰延税金資産	2,256	1,383
その他	494,018	489,457
貸倒引当金	△29,800	△29,200
投資その他の資産合計	1,741,812	1,864,785
固定資産合計	11,301,746	10,952,428
資産合計	23,709,687	23,157,951
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,165,545	2,631,643
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,033,208	1,095,221
未払法人税等	605,342	100,009
賞与引当金	45,746	77,808
製品保証引当金	13,000	12,000
その他	298,631	334,676
流動負債合計	6,161,473	5,251,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,118,112	3,421,765
繰延税金負債	36,746	38,306
退職給付引当金	28,787	29,492
役員退職慰労引当金	448,972	451,294
負ののれん	767	—
資産除去債務	61,181	61,474
その他	638,450	613,257
<b>固定負債合計</b>	<b>4,333,019</b>	<b>4,615,589</b>
<b>負債合計</b>	<b>10,494,492</b>	<b>9,866,948</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	11,486,993	11,559,476
自己株式	△3,902	△3,945
<b>株主資本合計</b>	<b>13,163,691</b>	<b>13,236,130</b>
その他有価証券評価差額金	51,504	54,872
その他の包括利益累計額合計	51,504	54,872
<b>純資産合計</b>	<b>13,215,195</b>	<b>13,291,002</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,709,687</b>	<b>23,157,951</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,528,906	2,749,623
売上原価	1,979,698	2,175,394
売上総利益	549,207	574,228
販売費及び一般管理費		
販売促進費	15,185	105
役員報酬	46,273	47,799
給料手当及び賞与	52,469	61,381
賞与引当金繰入額	15,102	16,427
退職給付費用	7,403	6,460
役員退職慰労引当金繰入額	2,395	2,321
その他	199,630	228,609
販売費及び一般管理費合計	338,460	363,105
営業利益	210,747	211,123
営業外収益		
受取利息	1,156	808
受取配当金	14,288	14,367
その他	18,862	36,874
営業外収益合計	34,307	52,049
営業外費用		
支払利息	9,734	7,187
その他	1,667	897
営業外費用合計	11,402	8,084
経常利益	233,652	255,088
特別利益		
固定資産売却益	—	28,533
投資有価証券売却益	—	28,403
特別利益合計	—	56,936
税金等調整前四半期純利益	233,652	312,024
法人税、住民税及び事業税	93,291	106,041
法人税等調整額	△9,335	19,208
法人税等合計	83,955	125,249
少数株主損益調整前四半期純利益	149,696	186,774
四半期純利益	149,696	186,774



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	149,696	186,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,797	3,367
その他の包括利益合計	△69,797	3,367
四半期包括利益	79,898	190,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,898	190,142

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,375,358	153,547	2,528,906	—	2,528,906
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	8,160	8,160	△8,160	—
計	2,375,358	161,707	2,537,066	△8,160	2,528,906
セグメント利益	213,589	108,461	322,051	△111,304	210,747

(注) 1 セグメント利益の調整額△111,304千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,621,448	128,174	2,749,623	—	2,749,623
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	7,350	7,350	△7,350	—
計	2,621,448	135,524	2,756,973	△7,350	2,749,623
セグメント利益	259,097	83,117	342,214	△131,091	211,123

(注) 1 セグメント利益の調整額△131,091千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。